

ぱちんこにおける 依存問題対策の取組について

全日本遊技事業協同組合
副理事長 星 野 謙

1. 全般的な取組状況

パチンコ・パチスロ産業21世紀会の取組（毎年度）

- ・ 依存問題対策の実施状況全般について報告書を作成
- ・ 21世紀会のホームページ「安心娯楽宣言」において一般に公開



HP「安心娯楽宣言」



HP「安心娯楽宣言」当該ページ

【参考資料】「2024年度パチンコ・パチスロ依存問題対策実施状況報告書」

2. 第三者機関からの評価・提言

パチンコ・パチスロ産業依存対策有識者会議の発足と諮問

【目的と役割】

- ・ 依存問題対策の取組について、業界外の第三者の視点から評価・提言をいただき、より実効性のある取組を促進するため、2018年12月に発足
- ・ 21世紀会からの諮問「遊技業界における依存問題対策全般についての評価」に基づき、毎年度、答申をいただく

【構成メンバー（委員）】

弁護士・医学博士・社会学博士・産業カウンセラーにより構成

【答申内容とその活用】

依存問題対策全般の評価と、答申で示された提言に基づき、依存防止対策の改善を実施

※本答申は21世紀会のホームページ「安心娯楽宣言」において一般に公開中

【参考資料】「答申 遊技業界における2024年度の依存問題対策全般についての評価及び提言」

3. 主な取組内容

①ぱちんこ依存問題相談機関リカバリーサポート・ネットワーク (RSN) の活動支援

【支援の継続】

リカバリーサポート・ネットワークの2006年設立以来、活動資金を支援

【相談につながる取組】

- ・ RSNの電話相談窓口告知ポスターを全国ホールへ掲示（ほぼ100%のホールが掲示協力中）
- ・ 2024年度の相談件数は3,550件（開設以来の累計53022件）

【相談の特徴】

- ・ 一人ひとりの相談者に対する寄り添った相談対応
- ・ 継続して関わる支援

【参考資料】 「電話相談の現場から」

「遊報 No.414 2024年 RSN電話相談事業概要報告」



相談窓口告知ポスター

②安心パチンコ・パチスロアドバイザー制度の充実

【アドバイザーとは？】

パチンコへの依存防止対策の講習修了者
「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」として全国のホールに配置

【役割】

- ・ 初心者のお客様に適度な遊び方の提案
- ・ 遊技への依存問題の相談を受けた場合は、適切な相談機関へつなぐ（RSN相談窓口・近隣の精神保健福祉センター等相談機関）

【配置状況（2025年3月末）】

- ・ 累計受講者数 … 47,289人
 - ・ 現在のホール配置人数 … 20,411人
- ※ホール数の減少や退職等で実数としては減少傾向にある

【告知】

アドバイザーが配置されているホールでは、ポスターを掲示

のめり込みに注意しましょう。

当店には
『安心パチンコ・パチスロ
アドバイザー』がいます。

「『どうやって遊ぶの？』『最近、遊び過ぎて困っている』『まずは人で悩むのをやめてみませんか。』」

It's a promise

「私たちアドバイザーが、楽しく安全に遊んでいただけるようサポートいたします。」

「依存かもしれない…と不安のある方には、専門の相談機関などをご紹介いたします。」

パチンコ・パチスロ業界は
パチンコ・パチスロ依存問題に真剣に取り組んでいます。

アドバイザー告知ポスター

③自己申告・家族申告プログラムの普及と改善

【プログラム概要】

本人または家族からの申告に基づき、入店制限及び1日の利用上限金額・遊技時間、1ヶ月の遊技回数が設定に達した場合に利用者に告知する制度

【導入状況（2025年3月末）】

6,149店舗（導入率93.9%）

【告知方法】

導入ホールでは、入り口にポスターやステッカー等を掲示



ステッカー



ポスター

4. クレジット決済に係る全日遊連のスタンス

①基本的な考え方

【「“ホール関連システム”に関する基本指針」】

全日遊連にて、2006年に遊技料金の決済システムに対する基本的な考え方として制定

【過度なめり込み防止のための原則】

- ①システムは、クレジット決済（後払い）、消費者金融、カードローン等々、お客様の借金となる要素に直接あるいは自動的につながらないこと。
- ②同様に、デビット（即時払い）、プリペイド、電子マネー等（前払い）についても、クレジット決済、消費者金融、カードローン等、お客様の借金となる要素を含まないこと。
- ③システムが導入された後、金融機関のサービス内容が変わった場合でも、システム提供事業者はクレジット決済、消費者金融、カードローン等、お客様の借金となる要素を除外すること。

すなわち、お客様に借金してまで遊技をしていただかないことが全日遊連の基本姿勢です。

【参考資料】「“ホール関連システム”に関する基本指針」

②組合員への対応

【全日遊連の全国理事会にて下記を周知】

- ・「ホール関連システムに関する基本指針」の内容
- ・ギャンブル等依存症対策推進基本計画の趣旨